

玉城町まち・ひと・しごと創生総合戦略

施策・事業評価検証全体概略

◇第 2 期玉城町まち・ひと・しごと創生総合戦略

計画期間：令和 2 年度～令和 7 年度

4 基本目標 15 施策（新規 2 施策，継続 13 施策）

◇評価方法について

【資料 5】（玉城町まち・ひと・しごと創生総合戦略の評価方法）を参照

◇評価結果について

基本目標の K P I の達成状況

【基本目標 1】

地域製品の付加価値の向上と多様な就業機会の拡大を進めます

■数値目標

指標名	第 1 期総合戦略 の実績	2023 年度 (実績)	目標 (2025 年)
就業率(就業者/15 歳以上人口)	59.8%(2015 年)	—	65%

■施策内容

(1) 生産性の向上と地域ブランド力の強化

①地域製品の生産性の向上と販路拡大【継続】

重要業績評価指標 (KPI)	第 1 期総合戦略 の実績	2023 年度 (実績)	目標 (2025 年)
6 次産業化の事例数	延べ 3 件 (2019 年)	3 件	延べ 6 件

②新規就農支援【継続】

重要業績評価指標 (KPI)	第 1 期総合戦略 の実績	2023 年度 (実績)	目標 (2025 年)
新規就農者	延べ 4 人 (2019 年)	0 人	延べ 8 人

(2) 多様な就業機会の拡充

①起業支援の推進【継続】

重要業績評価指標 (KPI)	第1期総合戦略の実績	2023年度(実績)	目標(2025年)
起業支援セミナー等からの新規起業家数	延べ4人(2019年)	9人	延べ10人

②多様な働く場の確保【新規】

重要業績評価指標 (KPI)	現状値	2023年度(実績)	目標(2025年)
町の行う支援を利用した新規就業者	0人(2019年)	106人	延べ60人

【基本目標2】

まちへの愛着を高め、定住人口・関係人口を増やします

■数値目標

指標名	現状値および第1期総合戦略の実績	2023年度(実績)	目標(2025年)
①社会増減数(転入者数-転出者数)	-64人(2018年)	52人	0人(段階的に)
②玉城町に住みたいと思っている割合	66.0%(2019年)	—	70%
③町の施策を利用した移住者	0人(2019年)	確認中	24人

■施策内容

(1) 転入人口・関係人口の拡大

①U I ターンの促進【継続】

重要業績評価指標 (KPI)	現状値	2023年度(実績)	目標(2025年)
①玉城町が好きだと答えた割合(中学生)	87.3%(2019年)	—	維持
②地域おこし協力隊の任期終了後の定住者数	—	— 該当なし	2人

②関係人口の拡大【新規】

重要業績評価指標 (KPI)	現状値	2023年度 (実績)	目標 (2025年)
ふるさと応援寄付金額	95,000千円 (2018年)	176,888千円	100,000千円

(2) 地域資源を活用した地域魅力アップと観光交流の推進

①歴史的まちづくりの推進【継続】

重要業績評価指標 (KPI)	現状値	2023年度 (実績)	目標 (2025年)
指定・登録文化財の件数	19件 (2019年)	19件	21件

②歴史文化資源を活かした観光交流の推進【継続】

重要業績評価指標 (KPI)	現状値	2023年度 (実績)	目標 (2025年)
観光ガイド(案内人・語り部)の人数	13人 (2019年)	13人	30人

【基本目標3】

結婚・出産・子育ての希望をかなえ、玉城町で子育てする人を増やします

■数値目標

指標名	現状値	2023年度 (実績)	目標 (2025年)
①年少人口(0歳~14歳) (基準日※毎年4月1日)	2,227人 (2019年)	2,061人	2,094人

■施策内容

(1) 結婚・出産支援の充実

①出産希望者の支援【継続】

重要業績評価指標 (KPI)	第1期総合戦略 の実績	2023年度 (実績)	目標 (2025年)
不妊・不育症治療費助成事業の利用者数(年度間)	12人 (2018年)	22人	15人

(2) 地域で育てる子育て支援の充実

①母子保健・子育て支援の充実【継続】

重要業績評価指標 (KPI)	現状値	2023 年度 (実績)	目標 (2025 年)
7 か月児相談の参加率	100% (2019 年)	100%	維持
1 歳 6 か月児健診の受診率	98.6% (2019 年)	100%	維持
3 歳児健診の受診率	98.6% (2019 年)	100%	維持

②保育サービスの充実【継続】

重要業績評価指標 (KPI)	現状値	2023 年度 (実績)	目標 (2025 年)
保育所待機児童数 (基準日※毎年 4 月 1 日)	0 人 (2019 年)	0 人	0 人

【基本目標 4】

安心して元気に暮らせるまちをつくります

■数値目標

指標名	第 1 期総合戦略 の実績	2023 年度 (実績)	目標 (2025 年)
①要介護認定者の出現率	16.8% (2018 年)	18.1%	維持
②自主防災組織数	8 組織 (2018 年)	26 組織	35 組織

■施策内容

(1) 高齢者が活躍できるまちづくり

①健康寿命の延伸【継続】

重要業績評価指標 (KPI)	現状値	2023 年度 (実績)	目標 (2025 年)
①健康寿命 (男性)	78.8 歳 (2017 年)	-	80 歳
②健康寿命 (女性)	84.0 歳 (2017 年)	-	85 歳

②高齢者の社会参加【継続】

重要業績評価指標 (KPI)	現状値	2023 年度 (実績)	目標 (2025 年)
65 歳以上のボランティア登録者数	273 人 (2019 年)	277 人	300 人

(2) 安心して暮らせる環境づくり

①地域との連携による交通安全・防犯活動の推進【継続】

重要業績評価指標 (KPI)	第 1 期総合戦略 の実績	2023 年度 (実績)	目標 (2025 年)
①交通事故件数 (年間)	429 件 (2018 年)	397 件	320 件
②刑法犯総数 (年間)	54 件 (2019 年)	88 件	40 件

②地域防災活動の推進【継続】

重要業績評価指標 (KPI)	第 1 期総合戦略 の実績	2023 年度 (実績)	目標 (2025 年)
自治区防災研修等開催回数 (年間) (消火訓練等含む)	35 回 (2019 年)	37 回	40 回

【施策に係る課題に対する取組成果の評価結果】

※評価基準は基本的には目標値の達成度合いを見るが、毎年度計測できない目標値については施策全体を見て評価を行った。

取り組みの成果	事業数
非常に効果的であった	13 事業
相当程度効果があった	20 事業
効果があった	1 事業
効果がなかった	0 事業

※取り組みの成果評価基準

- ・非常に効果的であった(すべての目標値を達成するなど、大いに成果が得られたとみなせる場合)
- ・相当程度効果があった(一部が目標値に達成しなかったものの、概ね成果が得られたとみなせる場合)
- ・効果があった(達成状況は芳しくなかったものの、事業開始前よりも取組が前進・改善したとみなせる場合)
- ・効果がなかった(実績値が事業開始前より悪化した、もしくは取組としても前進・改善したとは言い難いような場合)

◇今後の方向性について

施策の成果を踏まえた今後の方向性

今後の方向性	事業数
事業継続（計画通りに事業を継続する）	33事業
事業発展（事業が効果的であったことから取組の追加等変更発展させる）	1事業
事業改善（事業の効果が不十分であったことから見直し（改善）を行う（または行った）	0事業
事業縮小（事業の縮小）	0事業
事業中止（継続的な事業実施を予定していたが中止する（または、した）	0事業
事業終了（当初予定通り事業を終了する（または、した）	0事業